



【再発表】

新潟バイパス50周年記念座談会を開催します！

～バイパスの50年を振り返り、未来の新潟のまちづくりを考える～

国道7号・8号 新潟バイパスは、昭和45(1970)年に紫竹山IC～海老ヶ瀬IC間が2車線で開通してから、令和2年12月1日に50周年を迎えました。

これを契機に、産学官の関係者が集まり、新潟バイパスの半世紀の歴史や新潟のまちづくりに与えた効果を振り返るとともに、未来の新潟のまちづくりのあり方について議論する記念座談会を開催します。

(※当初1月17日(日)の開催を予定しておりましたが、大雪等諸般の事情により、以下日時に延期しての開催が決定いたしました。)

記念座談会は、新型コロナウイルス感染防止の観点から、オンライン配信を行い、多くの皆様に視聴いただくことを期待しております。なお、会場での傍聴はマスコミ関係者に限らせていただきます。

新潟バイパス50周年記念座談会の概要

テーマ バイパスの50年を振り返り、未来の新潟のまちづくりを考える

日時 令和3年 3月13日(土) 14:00～16:00

会場 日報ホール(新潟日報メディアシップ2F) 〒950-0088 新潟市中央区万代3-4-3

参加者 新潟市長

※敬称略

新潟商工会議所 会頭

長岡技術科学大学 教授

新潟日报社 論説編集委員

新潟国道事務所長

なか はら や いち
中原 八一ふく だ かつ ゆき
福田 勝之さ の か ず し
佐野 可寸志おお つか せ い ち ろ う
大塚 清一郎 (コーディネーター)ね づ と も ひ ろ
柮津 知広

次第 1. 開会

2. 企画趣旨、新潟バイパスの概要等

3. 記念座談会

4. 閉会

一般参加者向け:オンラインでの視聴方法

下記URL又は右QRコードのサイトから、3月12日(金)17:00までに応募をお願いいたします。

https://zoom.us/webinar/register/WN_L9LOEXrKRzCC5tFtKfuV9w<応募定員>
先着200名

※事前にPC、スマホ等にZoomをダウンロードする必要があります。また、視聴にかかる通信費は、視聴者の負担となります。あらかじめご了承下さい。

マスコミの方向け:参加申込方法

当日の入場・傍聴を希望するマスコミ関係者におかれましては、事前の傍聴登録をお願いさせていただきますので、以下の期限までに、本記者発表の問い合わせ先(柴田)に連絡をいただくようお願いいたします。

※収容人数制限の関係上、傍聴人数を調整させていただく可能性があります。

期限:令和3年3月10日(水) 17:15

お問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局 新潟国道事務所

調査課長 柴田 優作(しばた ゆうさく) (内線451)

新潟市中央区南笹口2-1-65
電話 025-244-2159(代表)<https://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/>
FAX 025-246-7763



新潟バイパス50周年 記念座談会 | ONLINE FORUM

国道7・8号新潟バイパスは、1970年に紫竹山IC～海老ヶ瀬IC間が2車線で開通してから、2020年12月1日に50周年を迎えました。これを契機に、産学官の関係者が集まり、新潟バイパスの半世紀の歴史や新潟のまちづくりに与えた効果を振り返るとともに、未来の新潟のまちづくりの在り方について議論する記念座談会をオンラインで開催します。ぜひご視聴ください。

定員
先着 **200人**
[視聴無料]

3月13日(土) 14:00～16:00

- 新潟日報メディアシップ2F 日報ホールより配信
- 定員／先着200人 [視聴無料]

テーマ

バイパスの50年を振り返り、 未来の新潟のまちづくりを考える

内容

- ①開会挨拶 ②企画趣旨、バイパスの概要等
- ③記念座談会 ④閉会挨拶



● 参加者 ※敬称略



中原 八一
(新潟市長)



福田 勝之
(新潟商工会議所会頭)



佐野 可寸志
(長岡技術科学大学教授)



大塚 清一郎
(新潟日報社論説編集委員)
コーディネーター



柁津 知広
(新潟国道事務所長)

Zoomウェビナーでご視聴いただけます。下記の方法でお申し込みください。[申し込み締め切り] 3月12日(金)17:00

パソコンやタブレット、スマホ等の端末で視聴いただけます。画像や音声の状況はお使いの端末性能や通信環境により異なります。通信費用は各自で負担願います。

PCの
場合

「ライブ配信希望」と明記の上、
nbp50@niigata-nippo.co.jpに空
メールを送信してください。申し込み
先URLをご案内いたします。

■環境により、事前にZoomソフトウェアの
インストールが必要な場合があります。

スマート
フォンの
場合

右記QRコードから登録
をお願いします。招待
メール(参加用URL)を
お送りします。

■事前にZoomアプリのイン
ストールが必要です。



事前準備

iPhone	Android
App Store	Playストア
[zoom]検索	[zoom]検索
[ZOOM Cloud Meetings]をインストール	

※申し込み順に参加URLをメールで送信します。※画像や音声の状況はお使いの端末性能や通信環境により異なります。視聴にかかる通信費は各自で負担願います。
※ご応募の際の個人情報は当事業のみに使用いたします。※定員になり次第、締め切ります。

主催 新潟バイパス50周年記念実行委員会

お問い合わせ

新潟日報社広告部
新潟市中央区万代3-1-1 電話:025-385-7406 (土日祝を除く10:00～17:00)



新潟バイパス50周年記念座談会 延期のお知らせ

- 令和3年1月17日(日)に開催を予定していましたが、新潟バイパス50周年記念座談会について、1/8～1/13にかけて発生した集中降雪の対応や交通障害の発生状況、更には降雪予測等も踏まえ、令和3年3月13日(土)に延期することを決定いたしました。
- 現段階において、3月13日の開催方針は、当初想定していた1月17日と同様で考えておりますが、改めて開催の直前で追加の記者発表を予定しておりますので、方針の変更があった場合は、その際にお知らせします。

新潟バイパス50周年記念座談会の開催方針

テーマ バイパスの50年を振り返り、未来の新潟のまちづくりを考える

日時 令和3年 3月13日(土) 14:00～16:00 (延期日時)

会場 日報ホール(新潟日報メディアシップ2F) 〒950-0088 新潟市中央区万代3-4-3

一般参加者向け(既にオンライン視聴を申込された方と、新たに申込される方へ)

申込期限についても、3月12日(金)17:00まで延期します。なお、既に申込登録済みの皆様に対しては、別途事務局より引き続きの視聴の意向について確認の連絡を差し上げます。

https://zoom.us/webinar/register/WN_L9LOEXrKRzCC5tFtKfuV9w

<応募定員>200名



※事前にPC、スマホ等にZoomをダウンロードする必要があります。また、視聴にかかる通信費は、視聴者の負担となります。あらかじめご了承下さい。

マスコミ関係者向け(既に参加申込された方と、新たに申込される方へ)

当日の入場・傍聴における参加申込期限についても、3月10日(水)17:15まで延期します。なお、既に傍聴登録済みのマスコミ関係者に対しては、別途事務局より引き続きの参加の意向について確認の連絡を差し上げます。

※収容人数制限の関係上、傍聴人数を調整させていただく可能性があります。

お問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局 新潟国道事務所

調査課長 柴田 優作(しばた ゆうさく) (内線451)

新潟市中央区南笹口2-1-65
電話 025-244-2159(代表)<https://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/>
FAX 025-246-7763